



女城主

井伊直虎



天竜浜名湖鉄道で、井の国へ!

井伊直虎



「次郎法師と虎松」©光山房



戦国の女城主 井伊直虎 (次郎法師) とは!

井伊谷城主である22代直盛の一人娘として誕生。直盛には男児がなく、従兄弟の23代直親を娘の許嫁として家督を継がせる予定だった。ところが直親の父親が今川義元に殺され、直親の命も狙われたため信州に身を隠させたが、幼き直虎は直親が死んだと思い、自ら出家し次郎法師と名乗り、生涯未婚を通した。

その後成人した直親は井伊谷に戻る。しかし直盛の戦死と、直親の殺害により、井伊家は存亡の危機に直面。龍潭寺の南溪和尚の計らいもあり、1565年、井伊直虎と名乗り、5歳の虎松(24代直政)の後見人として、政治手腕を発揮し、井伊家を支えました。

1575年、15歳に成長した直政を、浜松城主の徳川家康に出仕させ、見事に井伊家の再興を果たします。

資料提供：公益財団法人浜松観光コンベンションビューロー

直政 (虎松)



古くから浜松市北区引佐町井伊谷(いいのや)は「井の国」と言われ、千年の歴史を持つ井伊家の本拠地。



3 井伊谷宮
(いいのやくう)
南北朝時代に、南朝方として井伊氏と共に奮闘した宗良親王(後醍醐天皇の皇子)を祀る神社です。

4 井伊直親の墓
直虎の幼少期の許嫁(いいなづけ)井伊直親を祀る墓所。2つの灯籠は大老 井伊直弼が寄進したとされる。

5 井伊共保出生の井戸
約1,000年前に、井伊氏始祖共保公がこの井戸で生まれたとされる。井伊家の井桁と橘の家紋の由来となった井戸。

6 天白磐座遺跡
渭伊神社本殿背後の丘陵にある古墳時代の巨岩祭祀の遺跡。1,500年を経て神聖な雰囲気が残る。

7 井殿の塚
謀反の罪で、今川家に殺された井伊直平の息子、直満・直義兄弟を祀る墓所。

1 龍潭寺 (りょうたんじ)
井伊直虎と虎松が過ごしたとされる、井伊家歴代の菩提寺。小堀遠州作といわれる名勝庭園や、甚五郎の龍の彫刻等文化財を多く有する名刹。湖北五山の1つ。

2 井伊谷城跡
井伊谷を見下ろす小高い山の上にある井伊家の居城跡。公園としても整備されており、登ると浜名湖を望める。

8 大河ドラマ館 (みおつくし文化センター)
大河ドラマ館となる施設で、直虎や井伊家に関する様々な展示がされます(2017年1月オープン予定)。すぐそばに「気賀関所」があります。

直虎ゆかりの地「龍潭寺」への最寄り駅は、天竜浜名湖鉄道 気賀駅です。

気賀駅からは...
・タクシーにて 約5分(通常、駅に待機)
・徒歩にて 約40分
・レンタサイクルにて 約15分(気賀駅にレンタサイクルあり)

